

成人式で贈られた寺田寅彦のメダル

四宮義正

高知市では1970年頃から1990年頃、新成人に高知県出身偉人の肖像メダルを贈呈していた。その1979年（昭和54）が「若き日の寺田寅彦」であった。下に表裏の写真を示す。



寺田寅彦（39歳）
（高知県立文学館提供）

直径約35mm、厚さ約2mm、重さ約17g、簡単なケース入りである。

今までに見慣れた写真と少し表情が異なるような気がするがモデルは高知県立文学館所蔵の写真（左）であろう。これは39歳であるから、まさに「若き日の」で。

影の具合、口髭、目などのちょっとした違いで随分印象が違って見える。

肖像メダルを制作した経緯、レリーフ作者、寅彦以外に誰がメダルに登場したか、何か説明文があったか、など気になったので調べてみたが詳しいことは分からなかった。

メダルに採用されたのは、武市半平太（瑞山）、植木枝盛、片岡健吉、中浜万次郎、牧野富太郎、岩崎弥太郎、坂本龍馬、板垣退助、中江兆民などである。複数回取り上げられた人もいるが、流石に高知は多士済々、著名人が溢れている。今は配布されていないのが少し残念な気がする。